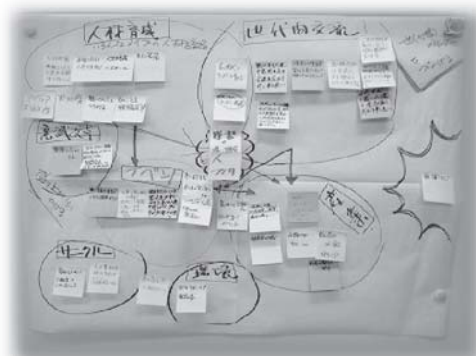


第3章 付属資料

(生涯学習推進計画策定委員会の風景)

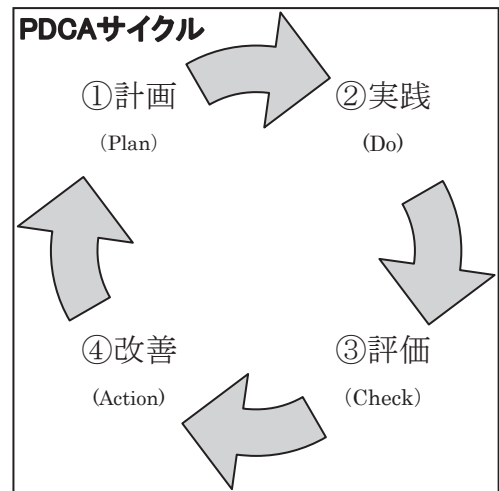


・計画の点検・評価について

計画に基づく教育施策の実施状況や達成状況を定期的に点検・評価し、その内容や成果を地域住民に対して公表する説明責任を果たす必要があります。

このことから、計画(Plan)、実施(Do)、評価(Check)、改善(Action)という循環する行政のマネジメントサイクルの考え方にに基づき評価・点検を行い、事業に反映させていくことが今後重要になります。

今回の推進計画は各事業に評価欄を設けました。現段階の評価法として下記の目安で、策定委員、行政担当者を中心に評価を行い、事業改善を進めていくこととします。しかし、事業評価に関しては、評価方法や評価者について様々な意見・方法があり、実態に即したより良い評価方法を今後も検討していく必要があります。



【評価の目安について】

- A：十分達成できた（達成率 80%以上の評価）
- B：達成できた（達成率 60～79%の評価）
- C：どちらともいえない（達成率 40～59%の評価）
- D：未達成（達成率 40%以下の評価）

（例）【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
①家庭の教育力向上を促す啓発活動	PTA 研修会への支援	B	
	家庭教育に関する広報活動	A	
	親が集まる機会を活用した情報提供		

「利尻富士町民の生涯学習に関する意識についてのアンケート」集計表

A-1 住んでいる地域を選んでください

	回答数	構成比
(1) 鶯泊地区	184	74.8%
(2) 鬼脇地区	62	25.2%
無回答	9	-
計	255	100.0%

A-2 あなたの性別は

	回答数	構成比
(1) 男	121	48.2%
(2) 女	130	51.8%
無回答	4	-
計	255	100.0%

A-3 あなたの年代は

	回答数	構成比
(1) 20代以下	4	1.6%
(2) 20代	26	10.4%
(3) 30代	59	23.5%
(4) 40代	58	23.1%
(5) 50代	45	17.9%
(6) 60代	33	13.1%
(7) 70代	21	8.4%
(8) 80代以上	5	2.0%
無回答	4	-
計	255	100.0%

A-4 あなたの職業は

	回答数	構成比
(1) 漁業	15	6.0%
(2) 商工サービス	31	12.4%
(3) 自由業	6	2.4%
(4) 主婦	70	28.0%
(5) 学生	2	0.8%
(6) 一般事務・専門技術職	52	20.8%
(7) 一般労務職	22	8.8%
(8) 無職	21	8.4%
(9) その他	31	12.4%
無回答	5	-
計	255	100.0%

問1 「生涯学習」という言葉を聞いた事がありますか。

	回答数	構成比
(1) 聞いたことがある	214	85.3%
(2) 聞いたことがない	37	14.7%
無回答	4	-
計	255	100.0%

問2 この1年くらいの間に「生涯学習」を行いましたか。

	回答数	構成比
(1) 行った	113	44.3%
(2) 行っていない	142	55.7%
無回答	0	-
計	255	100.0%

付問2-1 「2行っていない」と回答された方、生涯学習を行わなかった理由は(3つまで)

	回答数	構成比
(1) 仕事や家事が忙しくて時間がないから	83	28.3%
(2) 子どもや親などの世話をしてくれる人がいないから	5	1.7%
(3) 費用がかかるから	4	1.4%
(4) 必要な情報が入手できないから	41	14.0%
(5) 一緒に学習する仲間がいないから	10	3.4%
(6) 適当な指導者がいないから	6	2.0%
(7) 身近なところに施設や場所がないから	8	2.7%
(8) 自分の希望に合う講座や教室などがなかったり、行われる時期・時間が合わないから	48	16.4%
(9) 家族や職場などの周囲の理解が得られないから	1	0.3%
(10) 特に必要ないから	29	9.9%
(11) 特に理由はない	55	18.8%
(12) その他	3	1.0%
無回答	1	-
計	294	100.0%

問3 「1行った」と回答された方、どのような内容の「生涯学習」を行いましたか。(いくつでも)

	回答数	構成比
(1) 趣味的なもの(音楽、美術など)	47	21.4%
(2) 教養的なもの(文化、歴史など)	13	5.9%
(3) 社会問題に関するもの(国際問題、環境問題など)	5	2.3%
(4) スポーツ・健康に関するもの(ウォーキング、水泳など)	58	26.4%
(5) 家庭生活に役立つもの(料理、編み物など)	18	8.2%
(6) 育児・教育に関するもの(幼児教育・教育問題など)	13	5.9%
(7) 語学に関するもの(英会話、アイヌ語講座など)	2	0.9%
(8) 情報処理・資料作成の技能に関するもの(パソコンなど)	2	0.9%
(9) 職業上必要な知識・技能に関するもの(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	17	7.7%
(10) ボランティア活動等に必要な知識・技能に関するもの(福祉、環境、まちづくり、子どもの健全育成など)	27	12.3%
(11) 地域の抱える問題に関すること(ごみ、子どもの安全など)	17	7.7%
(12) その他	1	0.5%
無回答	1	-
計	221	100.0%

問4 「1行った」と回答された方、学習活動通じて身に付けた知識・技能や経験をどのように生かしていますか。(3つまで)

	回答数	構成比
(1) 仕事や職業の上で生かしている	27	12.1%
(2) まちづくりや子どもの健全育成などの市民活動(NPO・ボランティア活動)に生かしている	23	10.3%
(3) 資格の取得に役立てている	6	2.7%
(4) 日常生活や地域での活動に生かしている	42	18.8%
(5) その知識・技術を土台にして、さらに広く深い知識・技能を身につけるよう努めている	6	2.7%
(6) 他の人の学習やスポーツ活動、文化活動などの指導に生かしている	18	8.1%
(7) 自分の人生をより豊かにしている	49	22.0%
(8) 自分の健康維持・増進に役立てている	42	18.8%
(9) その他	0	0.0%
(10) 特に生かしていない	6	2.7%
(11) わからない	4	1.8%
無回答	2	-
計	225	100.0%

問5-A 利尻富士町では、住民を対象にした講座などの成果が生かされている

	回答数	構成比
(1) そう思う	6	2.6%
(2) どちらかといえばそう思う	32	13.7%
(3) どちらとも言えない	114	48.9%
(4) あまり思わない	61	26.2%
(5) 思わない	20	8.6%
無回答	22	—
計	255	100.0%

問5-B 利尻富士町では、より良い地域をつくるために取り組まなければならないことが多い

	回答数	構成比
(1) そう思う	73	30.8%
(2) どちらかといえばそう思う	91	38.4%
(3) どちらとも言えない	63	26.6%
(4) あまり思わない	7	3.0%
(5) 思わない	3	1.3%
無回答	18	—
計	255	100.0%

問5-C 利尻富士町では、生涯学習を広めるために今以上に役場・教育委員会などの支援が必要だ

	回答数	構成比
(1) そう思う	80	33.3%
(2) どちらかといえばそう思う	72	30.0%
(3) どちらとも言えない	77	32.1%
(4) あまり思わない	7	2.9%
(5) 思わない	4	1.7%
無回答	15	—
計	255	100.0%

問5-D 利尻富士町では、町民が自ら学習に取り組もうという雰囲気が高まっている

	回答数	構成比
(1) そう思う	4	1.7%
(2) どちらかといえばそう思う	21	8.9%
(3) どちらとも言えない	110	46.8%
(4) あまり思わない	66	28.1%
(5) 思わない	34	14.5%
無回答	20	—
計	255	100.0%

付問5-1 町民が自ら学習に取り組もうという雰囲気が高まっていると、「思わない」、「あまり思わない」と回答した方、理由は何ですか。(3つまで)

	回答数	構成比
(1) 学習する環境が整っていないから	41	18.2%
(2) どのように学習してよいかわからないから	38	16.9%
(3) 他のことに忙しくて学習に目が向いてないから	38	16.9%
(4) 一緒に学習する仲間が見つけれないから	14	6.2%
(5) 行政などの支援が足りないから	25	11.1%
(6) 地域にあまり関心がないから	34	15.1%
(7) 学習の必要性が感じられないから	29	12.9%
(8) その他	6	2.7%
無回答	2	-
計	227	100.0%

問6 あなたは、今後取り組むとしたらどのような学習活動をしてみたいと思いますか。(いくつでも)

	回答数	構成比
(1) 趣味的なもの(音楽、美術など)	117	17.6%
(2) 教養的なもの(文化、歴史など)	45	6.8%
(3) 社会問題に関するもの(国際問題、環境問題など)	28	4.2%
(4) スポーツ・健康に関するもの(ウォーキング、水泳など)	136	20.5%
(5) 家庭生活に役立つもの(料理、編み物など)	57	8.6%
(6) 育児・教育に関するもの(幼児教育・教育問題など)	37	5.6%
(7) 語学に関するもの(英会話、アイヌ語講座など)	36	5.4%
(8) 情報処理・資料作成の技能に関するもの(パソコンなど)	47	7.1%
(9) 職業上必要な知識・技能に関するもの(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	44	6.6%
(10) ボランティア活動等に必要な知識・技能に関するもの(福祉、環境、まちづくり、子どもの健全育成など)	58	8.7%
(11) 地域の抱える問題に関すること(ごみ、子どもの安全など)	56	8.4%
(12) その他	4	0.6%
無回答	13	-
計	678	100.0%

問7 あなたが地域の課題として感じていることは、どのようなことですか。(3つまで)

	回答数	構成比
(1) 少年に関すること(健全育成の成果があらわれていないなど)	24	4.0%
(2) 青年に関すること(活動の機会が少ないなど)	15	2.5%
(3) 成人に関すること(モラルが低下しているなど)	30	5.0%
(4) 家庭に関すること(子育てで悩んでいる親が多いなど)	24	4.0%
(5) 高齢者に関すること(団塊の世代、人材の活用など)	69	11.5%
(6) ボランティアに関すること(学習機会、活動機会が不足しているなど)	36	6.0%
(7) 健康・スポーツに関すること(健康づくり、スポーツ振興、地域医療の問題など)	49	8.2%
(8) 環境・自然に関すること(自然環境、環境問題など)	50	8.4%
(9) 地域産業に関すること(基幹産業、地域経済の課題など)	70	11.7%
(10) 安全・安心に関すること(防犯、交通安全、防災、食の安全など)	28	4.7%
(11) 人口に関すること(過疎化、少子高齢化など)	94	15.7%
(12) 人や地域の関わりに関すること(地域関係の希薄化、コミュニケーション不足など)	53	8.9%
(13) 地域の文化に関すること(文化振興、担い手の不足など)	31	5.2%
(14) 住民自治に関すること(住民の参画、住民と行政の役割分担など)	23	3.8%
(15) その他	2	0.3%
無回答	19	-
計	617	100.0%

問8 課題の中で具体的なことがあれば書いてください

	回答数	構成比
(1) 記述あり	39	100.0%
無回答	216	-
計	255	100.0%

問9 利尻富士町の生涯学習推進体制でご意見などあればお書きください。

	回答数	構成比
(1) 記述あり	20	100.0%
無回答	235	-
計	255	100.0%

「利尻富士町民の生涯学習に関する意識についてのアンケート」記述集計表

問8 課題の中で具体的なことがあれば書いてください

- 山や海などの環境を整備することは、漁師などの島の人、観光客の両方にプラスに働くと思う。今のままでは漁業、観光業ともに衰退していただけたと思う。 (30代、男、商工サービス)
- どの活動にしても、ある規模の人数の確保は必要。利尻富士町単独で何かを行うのではなく、全島規模ですすめるべきでは。特に子どもの少年団活動などは、2つの町合わせて行っていくことも考える時だと思う。 (30代、女、主婦)
- 学生時代にいろんな活動をしていて利尻に帰ってきてても続けている人は少ない。情報交換の場を多くして、共通の趣味を持っている人が出会えるようになればよいと思う。 (30代、男、一般労務職)
- だれもが参加しやすい環境づくりを目指してほしい (20代、男、商工サービス)
- 浮島まつりなど、パレードもなく、利尻町と比べると寂しいものがあります。観光時期のお祭りとしては、ものたりないかもしれません。学校などの協力も必要かなと思います。
防災無線やお知らせ利尻富士だけでは聞き逃したり、見逃したりするので、大きなイベントや何かある時は、商店街などにポスターや公告をはってもいいと思います。 (30代、女、一般労務職)
- 警察の取締りが厳しすぎる (50代、男、自由業)
- 「健康づくり」などは定期的に継続できる物を行った方がいいと思う。たとえば「ウォーキング」を目的にするならシーズンに2,3回では行う意味がない。 (40代、女、主婦)
- どんな活動に対しても言えると思いますが、楽しくなければ続かないのは確かです。でも、楽しいだけで何も残らないことも多いのではないのでしょうか？学習の意味をみんなが理解したうえでの活動が望ましいと思います。 (40代、女、一般事務・専門技術職)
- 歩行者も運転手もマナーが悪いと思います。交通安全週間には街頭に立ち町民皆が一生懸命なのは良く目にしますが自分も含めて悪さが目立ちます。(逆駐車とか道路の真ん中を走行とか) (60代、女、主婦)
- ・ 駕泊市街地の魅力ある町づくり
・ シルバーセンター的な活動場所づくり
・ 市街地を造成、若者の生活しやすい環境づくり (60代、女、主婦)
- 鬼脇、万年雪の沢など変わりすぎて魅力がなくなりました。駕泊、旧登山道を自然のままに大切にしてほしいです。 (60代、女、主婦)
- 防災拠点の老朽化が深刻しており災害発生時に機能しない恐れがあり、課題だと思われる。 (20代、男、その他)
- ・ 少年の学習の場が少ない。
・ 高齢者がもっと生きがいのある場が少ない。(働く場所や社会参加のボランティアなど) (30代、男、その他)
- ・ 自然を守りたい。
・ この地域だからこそ出来る新たな産業があれば良い。 (50代、男、商工サービス)
- ・ 医療に関して、専門科不足
・ もっと気軽に体力づくりがしたい
・ 自然は残す、手を入れすぎ!! (40代、女、商工サービス)
- 島外から来た人の精神面のサポート (30代、女、その他)

「利尻富士町民の生涯学習に関する意識についてのアンケート」記述集計表

○ 離島という環境で冬場の活用次第でより経済をうるおすことが出来ると思う、観光も大事だが新たな視点で利尻富士をアピールできる企画があるとよい	(40代、男、一般事務・専門技術職)
○ 地域にいろいろな医療機関がない。	(40代、女、一般事務・専門技術職)
○ 過疎化、少子高齢化が利尻でも進んでいるように思います。信金の様に役場でも悪い方かもしれませんが職場で結婚している女性の方に辞めて頂いてもよいのでは？若い人を受け入れる職場やお金の問題、老人ホーム、子供たちの遊べる場所も少ないので運動場や公園なども充実させて欲しい。	(40代、女、主婦)
○ これから冬季間に入ると、隣近所安全などが不安になります。	(70代、男、漁業)
○ 漁業の後継者問題	(40代、男、その他)
○ 地域医療の充実化	(40代、無回答、一般労務職)
○ 出産時、負担が多い。待機入院、家族フェリー代、宿泊代も出して欲しい	(30代、女、主婦)
○ 子育てで思う事は、2人子供がいますが、3人目、4人目がほしいのですが、もし3人目を妊娠した10ヶ月と産後の1年間、全部で1年10ヶ月間の上の子の保育料が支払えない!!だから、子供はほしいけど、もう無理です。小学生になって留守番が出きるなら仕事ができますが、まだ小さいうちは保育所のお世話になるしかなく、その為にはお金が必要だから次の子は無理にきまっています。	(30代、女、一般労務職)
○ ～観光について～地域一体となって協力できる事を具体的に形にしたい。	(40代、男、商工サービス)
○ 離島という条件のなか、学習を続けて行く為には、指導者の人材育成や確保に力を入れることが重要と思います。	(60代、女、主婦)
○ ・教育者（教員等）に対し、少年への対応の見直しを行い、小学生から中学生へと続く良い子供の姿勢を形成してほしい。 ・体育館や学校の修繕に着手し、スポーツ振興に力を入れる。	(30代、男、自由業)
○ 自治会役員の重責、高齢化と次世代引継ぎの困難さ等	(50代、女、主婦)
○ 過疎化対策の強化。たとえば行政がもっと積極的に働く場所を作る。	(50代、男、一般労務職)
○ 住みよい町づくりをしてほしいです。	(30代、女、主婦)
○ 体育館を建設して下さい。	(20代、女、主婦)
○ 行政の過疎化に対する取組みが弱いと思う。	(50代、男、商工サービス)
○ ボランティアに関してですが、行政側から提示される物ばかりではなく、住民が必要とする部分の声もすいあげ、今、何が必要かを検討する事が大切だと思う。住民が必要とするものは長続きできる内容があると思う。	(50代、女、自由業)
○ 総合体育館をつくってほしい！	(20代、男、一般労務職)
○ 体育施設の充実。例えば体育館の建設やパークゴルフ場のナイター化など。	(50代、男、一般事務・専門技術職)
○ 利尻島の自然を守りたい。	(40代、女、自由業)
○ 選択肢は、多い方が良くと思う。（様々な面で）	(30代、男、一般事務・専門技術職)
○ 文化的なことで、利尻富士町内でどんな団体があってどのように活動しているのかわかりづらいです。	(30代、女、その他)
○ 大人のモラルのあり方と子どものしつけについて	(20代以下、男、一般労務職)

「利尻富士町民の生涯学習に関する意識についてのアンケート」記述集計表

問9 利尻富士町の生涯学習推進体制でご意見などあればお書きください。

- 様々な活動を行っているが最初のうちは関心を持って人間が集まるが、担い手となると皆弱腰になることがあると思う。そのあたりを改善しなければ、いけないと思います。(40代、男、一般事務・専門技術職)
- 子どもたちのチャレンジ教室などは、すごく子どもたちもいきいきとして参加したいを言っているので大変よいと思います。(30代、女、一般労務職)
- 人材がいない(50代、男、自由業)
- 今まで具体的にどんなことをしているか知らなかったのもっとわかりやすい体制にしてほしい。(40代、女、一般事務・専門技術職)
- 生涯学習という言葉は聞いた事はありませんが老人(70才位)の方が勉強するものと思っていました。このアンケートを通じて主旨をわかったしだいです。そういった人多いんじゃないでしょうか。(私だけでしょうか)(60代、女、主婦)
- 人材活用を考えるべき、どの課題でも地域に豊富な経験をや力を持った人が多くいるはず。知識だけの行政職員でやるのではなくもっと多くの地域の人材を生かしてはどうでしょう。(70代、男、無職)
- マンネリ化したもので、あまり興味がない。(60代、女、主婦)
- 個人的な参加も良いですが、、、親子や家族で参加が出来るスタイルのものがあればと思います。(40代、女、主婦)
- 生涯学習についての考えはとても良い事だと思いますが、そのつどいきあたりばったりで計画性がないことが残念です。ボランティア活動ひとつにしても活動してくれる人の負担にならぬ様配慮が必要です。(40代、女、主婦)
- どのような活動があるのか自体わからない方が多いので、もっとわかるようなものがあると好ましい。(30代、女、一般事務・専門技術職)
- 生涯学習という言葉は聞いた事はあるが、どういう事をするのか分からなかった。(70代、男、無職)
- 情報の発信が少ないのか、自分が知る機会がないのかわかりませんが、どの様な事が行われているのかわかりません。(30代、女、一般事務・専門技術職)
- 行政が企画する活動以外に自主的に行っているサークルやサークル活動の内容などを、もっと積極的に紹介するなど情報を発信してほしい。また、行政側ももっと関心を向けて支援に取り組んで頂きたい。(60代、女、主婦)
- プールの利用だけ。(50代、男、商工サービス)
- 今後も多くの情報を発し、活動してほしい。(30代、男、自由業)
- よくわからない。(50代、男、一般労務職)
- 住民はあまり理解していないと思います。(30代、女、主婦)
- むずかしい。(60代、男、無職)
- 生涯学習といっても範囲があまりにも広く、難しいと思いますが、利尻富士町としては、今一番何をしなければならないかをしぼり切れないまま、時間をすごしているのではないかと思います。深い話し合いがもてる場、メンバーの選択も大切なように思う。(どの会も同じ顔ぶれとききます。)(50代、女、自由業)
- 積極的に様々な行事を行っていると思います。(30代、男、一般事務・専門技術職)

平成 22 年 6 月 24 日

利尻富士町生涯学習推進計画策定委員会
委員長 辰 己 富 雄 様

利尻富士町教育委員会
委員長 桂 晃 洋

利尻富士町生涯学習推進計画の策定について（諮問）

開町 130 周年を迎える利尻富士町をさらに発展させることを念頭に、本町の地域特性や社会の変化等を踏まえるとともに、新たな課題に対応した推進方策の方向性を明らかにするため、生涯学習の推進に関する総合的な行政運営の指針として 10 年間の新たな「利尻富士町生涯学習推進計画」の策定を諮問します。

1、諮問の理由

近年、少子高齢化、核家族化、情報化等の経済社会の変化や人間関係の希薄化、地域における地縁的なつながりの希薄化などにより、家庭や地域における教育力が低下し、子どもたちを取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしているとの指摘があります。

本町においても、少子高齢化、過疎化等が急速に進んでおり、今後も、こうした状況がますます進んでいくと予測される中で、町民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができること。その成果を適切に生かすことができるような環境を整え、町民一人一人の資質・能力の向上を目指すことが求められています。これらを通して、社会全体の活性化を図っていく生涯学習社会の実現を目指すことが今後極めて重要です。

利尻富士町の「町民憲章」「教育目標」を具現化し、「まちづくり」「人づくり」を通して町を活性化するためにも、「利尻富士町新まちづくり総合計画」に則り、「ふるさとの元気と輝きをもとめて」利尻富士町生涯学習推進計画を策定するものです。

2、策定の視点

- （１）利尻富士町の地域の特性を十分考慮したものであること。
- （２）広く住民の考えを聞き、意見を反映したものであること。
- （３）具体的な目標を提示し、分かりやすく表現したものであること。
- （４）長期的（10年計画）な計画であり、中期的な見直しを盛り込んだものであること。

3、策定の期日

平成 23 年 3 月 31 日までとします。

平成 23 年 3 月 31 日

利尻富士町教育委員会
委員長 桂 晃 洋 様

利尻富士町生涯学習推進計画策定委員会
委員長 辰 己 富 雄

利尻富士町生涯学習推進計画の策定について（答申）

平成 22 年 6 月 24 日をもって諮問された、利尻富士町生涯学習推進計画について利尻富士町の現状と当面している課題を検討し、今後の生涯学習の推進に関する基本的な施策を審議した結果、別添の通り利尻富士町生涯学習推進計画が策定されましたので、ここに答申します。

1、計画の名称

利尻富士町生涯学習推進計画 ～明日をになう、心豊かな人づくりと、文化を育むまち～

2、答申にあたって

開町 130 周年を迎えた利尻富士町において生涯学習を推進するため、今後 10 年間の道筋を明らかにする「利尻富士町生涯学習推進計画」を策定しました。策定にあたり、「利尻富士町新まちづくり総合計画」及び旧「利尻富士町生涯学習推進計画」の趣旨を継承しつつ、「学びあい」「ふれあい」「活かしあい」を通した「ふるさとづくり」を基本理念に掲げ、長期的・総合的な視点に立って議論・検討を重ねてきました。また、広く町民の意見を反映するため、「利尻富士町民の生涯学習に関する意識について」のアンケートを実施、分析し、活発な意見交流と審議の過程を経て、本日の答申となりました。

急速な少子高齢化の進展、人々の価値観の多様化、厳しい地方財政状況など本町を取り巻く情勢が厳しい中であって、計画の達成には町民の行政への参画や協働など、町民の更なる社会参加が必要不可欠になります。今後あらゆる機会を通じて、行政としての指導性を発揮し、生涯学習社会の実現へ向け一層の努力を期待いたします。

平成 22 年度 生涯学習推進計画策定委員委嘱名簿

	氏 名	所属団体	備 考
1	辰 己 富 雄	社 会 教 育 委 員	策定委員長
2	横 野 貴 信	社 会 教 育 委 員	
3	長 森 正 良	文 化 財 専 門 委 員	
4	川 村 敏 幸	体 育 指 導 員	
5	古 川 千 鶴 子	文 化 協 会 代 表	
6	小 神 久	体 育 協 会 代 表	
7	山 海 庄 市	校 長 会 代 表	策定副委員長
8	吉 田 勝 徳	教 頭 会 代 表	
9	菊 地 喜 助	和 友 会 代 表	
10	綿 谷 夕 ケ	潮 流 会 代 表	
11	矢 木 亨	小 学 校 P T A 代 表	
12	工 藤 雅 人	中 学 校 P T A 代 表	
13	中 瀬 光	商 工 会 青 年 部 代 表	
14	鎌 田 広 彰	漁 協 青 年 部 代 表	
15	亀 田 英 樹	利尻富士町青少年健全育成町民会議代表	
16	渡 辺 ト シ 子	商 工 会 女 性 部	
17	山 田 房 子	利尻富士町食生活改善協議会	
			(計 17 名)
	事 務 局	利尻富士町教育委員会	

○利尻富士町生涯学習推進計画策定委員会設置規則

平成12年 6 月20日教育委員会規則第 4 号

(設置)

第 1 条 利尻富士町生涯学習推進計画（以下「推進計画」という。）の策定にあたり、総合的な視点に立って協力・連携を行いながら町民の自主的・自発的な学習活動の促進を図るため利尻富士町生涯学習推進計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所管事項)

第 2 条 策定委員会は、利尻富士町教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、推進計画の策定に関し、生涯学習の総合的な視点に立って町民の学習活動を促進・援助のための必要な調査及び審議を行う。

(組織)

第 3 条 策定委員会の定数は20名以内とし、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する者をもって組織する。

- (1) 社会教育団体
- (2) 教育関係団体
- (3) 生涯学習関連団体
- (4) 学識経験者
- (5) その他教育委員会が認めた者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、策定委員会の答申が終了するまでの期間とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 策定委員会に、委員長及び副委員長を各1名置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、策定委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は、委員長が欠けたときは職務を代理する。

(会議)

第6条 策定委員会は、委員長が招集する。

2 策定委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 委員長は、策定委員会の議長となる。

4 議事は、出席委員の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(専門部会)

第7条 策定委員会に、策定委員会の決定により専門部会を置くことができる。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

参 考 文 献

- ・利尻富士町 「新まちづくり総合計画」 (平成 20 年度～平成 29 年度)
- ・利尻富士町 「生涯学習推進計画」 (平成 13 年度～平成 22 年度)
- ・利尻富士町 「学校教育推進計画」 (平成 21 年度～平成 25 年度)
- ・利尻富士町 生涯学習関係資料
- ・利尻島 (利尻富士町) 地域振興計画
- ・各市町村の生涯学習推進計画
- ・北海道教育委員会 「北海道教育推進計画」 (第四次北海道教育長期総合計画)
- ・北海道立生涯学習推進センター 「生涯学習に関する住民の意識及び社会教育行政の実態についての調査研究」 (研究報告書第 27 号)
- ・北海道立生涯学習推進センター 「地域課題解決を目指す社会教育事業のあり方に関する調査研究」 (研究報告書 28 号)
- ・北海道立生涯学習推進センター 「生涯学習に関する住民の意識及び社会教育行政の実態についての調査研究Ⅱ」 (研究報告書第 29 号)
- ・北海道立生涯学習推進センター 「地域の教育力向上のための方策に関する調査研究」 (研究報告書第 30 号)
- ・北海道生涯学習審議会 「地域の教育力の向上を目指した本道における生涯学習の在り方」
～効果的な学習成果の活用方法の視点から～
- ・北海道生涯学習推進本部 「学ぶ 拓く 北の大地 第 2 次北海道生涯学習推進基本構想」
- ・文部科学省 「文部科学白書」 (平成 18～21 年度)
- ・文部科学省中央教育審議会 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」
～知の循環型社会の構築を目指して～ (答申)
- ・文部科学省生涯学習政策局社会教育課 「新しい時代の社会教育」
- ・文部科学省 「スポーツ立国戦略の概要」
- ・「新しい公共」円卓会議 『「新しい公共」宣言』